

第43回 東北理科教育研究協議会青森大会 第27回 青森県小学校理科教育研究大会青森大会

- 1 期 日 平成26年11月7日(金)
- 2 大会主題 科学の心を育て、探究する能力を伸ばす理科指導
- 3 会 場 小学校会場・全体会場 青森市立新城小学校
中学校会場 青森市立浦町中学校
- 4 日 程
- | | | | |
|-----------|---------|--------|--|
| オリエンテーション | 8時30分～ | 9時00分 | |
| 公開授業 | 9時00分～ | 9時45分 | |
| 各学年分科会 | 10時00分～ | 11時00分 | |
| 指導講話 | 11時10分～ | 12時00分 | |
| 開会行事・研究説明 | 13時30分～ | 14時00分 | |
| 記念講演 | 14時10分～ | 15時50分 | |
| 閉会行事 | 15時50分～ | 16時00分 | |

5 大会概要

新城小学校では「科学の目、科学の心を育てる理科・生活科の創造」を研究主題に掲げ、研究を深めてきた。午前の小学校部会場には、東北各県・県内各地から約160名の参加者があった。各学年の分科会においては、①「科学の目(みる・考える)を育てる直接体験の工夫」②「科学の目(考える、表現する)を育てる言語活動の工夫」③「実感の伴った理解に導き、科学の心を育てる単元構成」等の成果と課題について熱心に話し合われた。

また、指導講話においては、各授業への指導助言、「理科教育の今日的な課題」や「これから求められる資質・能力」等についてご講話いただき、本研究のさらなる発展のために留意すべきポイントを学ぶよい機会となった。

午後の記念講演では、小・中学校合わせて約300名の参加があった。「学ぶことから創造することへ」、「やれる理由を見つけて挑戦する」等についてご講演をいただき、実りある大会となった。

(1) 公開授業

第1学年「もっと そだてよう」

授業者 青森市立新城小学校

教諭 澤田 久子



第2学年「パワーで動くおもちゃであそぼう」

授業者 青森市立新城小学校

教諭 高木 美由紀



第3学年「明かりをつけよう」

授業者 青森市立新城小学校

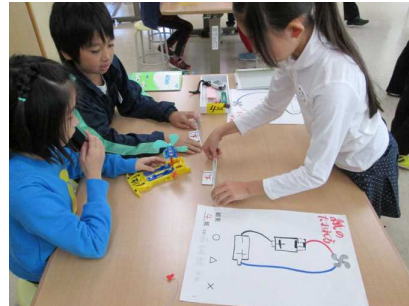
教諭 石田 寛子



第4学年「電気のはたらき」

授業者 青森市立新城小学校

教諭 石川 千恵



第5学年「電流のはたらき」

授業者 青森市立新城小学校

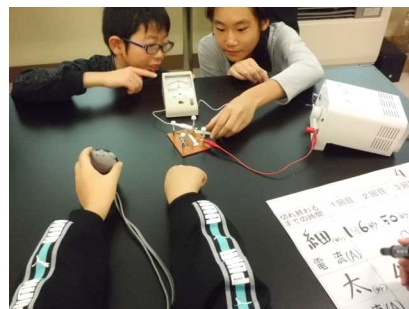
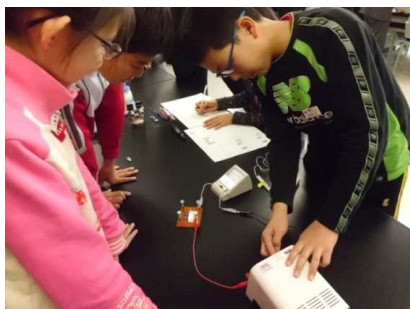
教諭 新山 久継



第6学年「電気の利用」

授業者 青森市立新城小学校

教諭 成田 都志子



(2)各学年分科会 発表者

第3学年

青森県外ヶ浜町立平舘小学校

教諭

伊藤 圭一

第4学年

宮城県仙台市立七郷小学校

教諭

中堤 康友

第5学年

岩手県岩手大学教育学部附属小学校

教諭

尾崎 尚子

第6学年

山形県山形市みはらしの丘小学校

教諭

渡邊 弘晶

(3) 指導講話

演題 「これからの理科教育の動向」

講師 文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官

村山 哲哉 氏

(4) 記念講演

演題 「『はやぶさ』が数々の危機をどのように乗り越えて帰還できたのか」

～科学の心を育て、探究する能力を伸ばす理科指導はどうあればよいのか～

講師 独立行政法人 宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所

教授 川口 淳一郎 氏

6 おわりに

本研究大会の開催にあたり、青森県教育委員会はじめ、青森市教育委員会、会場校である青森市立新城小学校及び関係各位のご支援ご協力を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。